



ここで用いている面積が特に明記のない場合は延べ面積を使用しています。実際のおすまいと金額を比較する際の目安として下さい。ここに掲載されている画像等の無断転載はご遠慮下さい。

～雨漏りがしたら（住まいながら改修できる工事）～

○**屋根の軽量化**・・・屋根の葺き土を降ろしたり、屋根材自体を軽くする工事です



瓦の下に葺き土があり、瓦も経年劣化でもろくなり割れたり欠けたりしています。



葺き土を降ろして新しい屋根材にします。



これで軽量化の完成です。外観がきれいになり、耐震にも効果があります。

参考工事金額 屋根面積 100 m² 約 180 万円 ～

○**屋根構面の強化**・・・屋根の下地を丈夫な板にする工事です（※土などの除去は別途工事です。）



瓦の葺き土が一面に載っています。これを降ろすだけでも軽量化になります。



屋根の下地を調べてみれば、こんな構造になっています。



構造用合板で見えないところも頑丈に。この上に屋根材を葺きます。

参考工事金額 屋根面積 100 m² 約 4,000～5,000 円/m²(高さ調整込み)

○**外壁の劣化部分の修繕**・・・傷んだ外壁を修繕，リニューアルをする工事です



経年劣化でひび割れや腐食が。建物内部に悪影響を及ぼします。



傷んだ箇所を補修し、外壁を仕上げます。



修繕した外壁が雨や風から建物を守ります。

参考工事金額 50 m² 約 25 万円 ～ 100 m² 50 万円

組合せ参考工事金額 50 m² 約 140 万円 ～ 100 m² 280 万円

(参考セット: 屋根の軽量化 + 屋根構面の強化 + 外壁の劣化の修繕)
20万円 10万円 5万円

助成額

最大 **35 万円**

※平成 24 年 10 月から平成 25 年 7 月までのまちな匠申請建物(50 m²～100 m²)から平均工事金額を算出しています。
※工事金額はあくまで参考とお考えください。立地条件, 施工業者, 材料, 工法, 時期などで, 金額が変わります。